

准

本朝軍器考

卷之一至

節 度 軍 器 考

和書門	類	號	函	架	冊
		一七二〇九	一三五	一〇	一〇

和書	類	號	冊	函	架
		一七二〇九	一〇	一〇	一〇

内閣文庫	
番號	和 172092
冊數	12 (3)
函號	153 445

武備兵法



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





本朝軍器考卷三目錄

節鉞類

節刀

麾

團扇

斧鉞

凡四條

本朝軍器考卷三目錄

目錄

本朝軍器考卷三

節鉞類

後守從五位下源君美

彙輯

令ニ凡木將出征皆授節刀ト見ユ義解ハ凡節トイフ物
 ハ。鬣牛ノ尾ヲ以テツクル。使者ノ執ル所也。今ハ刀劔ヲ以
 テ。コレニ代ル。故ニ節カトイフ。名實相異ナレド。其辭ト用
 ル所トハ。一也。注セリ。此事ノ因テ起レル始ハ。神代ニ高
 皇產靈尊皇孫ヲ。葦原中國ノ主ニシ給ントテ。マツ國中ノ
 邪鬼ヲ撥平シメントテ。天稚彦ニ天鹿兒弓ト天羽々矢ト
 ヲ給テ。下シ遣サレシ。是後世ノ將軍節旄ヲ賜フノ変也ト

本朝軍器考卷三

續珠堂

後成恩寺殿御説ニハ見エタリ。神代又清三位宣賢ノ説ハ。纂疏
 日本武尊ノ東夷ヲ征シタマフ時。マヅ伊勢太神ニ参リ給
 ヒシニ。倭姫命天叢雲劔ヲ授給ヒシハ。後世ニ節度ヲ賜フ
 事ノ始也ト見エタリ。神代サント古事記ニハ。東方十二道
 ノ荒神ト。不伏人等トヲ。シヅメラルベシトテ。命ヲツカハ
 サレシ時。比々羅木ノハ尋矛ヲ給フ。命罷行給フ時。伊勢太
 神宮ニ参給ヒシニ。其御姨倭比賣命草薙劔ニ火打袋ソヘ
 テ。参ラセラレシ由見エタリ。サラバ。命ノ朝廷ヨリ賜ラヒ
 給ヒシハ實ハ比々羅木ノハ尋矛也シカト此。莫大將出征

ス時ニ節鉞賜フ義ナレバ。日本書紀ニハ。斧鉞賜ルナドシ
 ルサレシナルベシ。劔ハ御姨ノ命ノ私ニ賜ヒシ所ナレバ。
 朝廷ノ賜ニハナゾラヘ難シ。サレバ。命ノ叢雲劔ヲ賜セ給
 ヒシ莫ハ後。世節刀ヲ給ル莫ノヨリテ出ル所也ナドハイ
 フベシ。始トハイフヘカラズ。其後來目部小楯清寧天皇億
 計弘計兩皇子ヲ迎へ奉リ。木伴大連金村大連等ガ臣連等
 シテ。男大迹王継體天皇ノ紀ニ。迎へ奉リシ時ニ。持シ節ハ。鬘牛ノ
 尾ニテヤ作りヌラン。延暦ノコロホヒ。大伴宿禰家持ノ持
 節征東將軍ニナサレシ時ハ。既ニ刃劔ヲ以テ代ラレシ後

ナレド。モトノマ、ニ持節ナドイヒシナルベシ。節旄ノ制ハ異朝ニモ。後代ニハ。サダカナラヌニヤ。唐ノ代ノ人ノイヒシハ。晋ノ顧愷コクケン之カ繪カキシ蘇武ソゴガ像ニ。手ニ執リシ物。上ハ圓ニシテ。幢ノゴトク下ハ數層ノ紅羽ノミダレタルカ。夜合ヤガク花ノヤウニナンアル。令鹵簿ノ中ニアル節モ。コレニ似タリ。其首シラ、夕圓ニシテ。相去シカコト一尺計。數重ノ圓ナル板アリテ。整牛尾ヲ以テ。コレニ綴ルトイヒケリ。續博物志

書ニハコレ古ニ用ヒテ指麾スル所ノモノ。周武王ノ白旄ヲ秉テ麾カセ給フトイフモ是也。ト見エタリ本朝ノ古ニ

イハユル節旄ノ制モサコソハアリケメ。令作ラレン比タニ。既ニ刀劔ニ代ラルトアレハ。ナラ後世ニイフナル節刀ハ。名ノミニテ。刀劔又ハ鈴ナド下サレントコソ見エタレ。順徳院ノ御抄禁細抄大カ契ノ條ニ。匡房記ヲ引セ給ヒテ。顯實ガイハク。鋒劔三尺。或二尺。摠テ十。其中一劔。脊ニ銘アリ。北斗左青龍。右白虎。其外ハ見エズ。是百濟渡サル、所ニ劔ノ一ツ欵。但シ節刀ハ此、外ニアルベシ。青龍ト注スノ條。六典ニ稱ズル所ノ傳符ニ似タリ。モシ大將軍ヲ遣スノ時。用ベキ欵。大唐六典ヲ按ズルニ。傳符トイフモノハ。郵驛ニ給シ。制命ヲ通ズル物也。ソノ中。青龍之符トイフ

アリ。我朝ノ節刀モ。青龍ト注シタレバ。刀ノ傳符
ノコトクナル物ニヤト。シルサレシナルヘシ。又節刀カギ

ハ。天曆ノ帝。寶劔ノ帶取ニ付テ。御身ヲ離サレズト云々。誠

ニ我國ノ至極ノ重寶ナル者也ト。シルサレ給ヒキ。又後成

恩寺殿ノ御記ニハ。桃花 葉節刀ハ。雜劔也。ソノ中靈劔二柄ア

リ。コレスナハ千百濟國貢進スル所。日月護身劔。破敵將軍

劔等也。按スルニ匡房記ニハ。日月護身ノ劔作レリ。靈劔。雜劔。合卅四柄ノ

ヨシ。天德記ニ見エタリ。按スルニ匡房記ニハ。建武ノ度紛

失セシカバ。新ニ造ラレシ由シルサル。弘安禮節ニハ。節ト

ハ。大將驛路ノ手印。丹漆ノ篋ニ盛テ。錦襪ノ袋ヲ以テ。コレ

ヲツハムト見エタリ。此說ハ禁秘抄ニ見エシ所ニ同ジキ

ヤウニハアレド。令並ニ後成恩寺殿ノ御說ニハ。異トハニ

ヤ。コレハ周ノ禮ニ見エシ。龍節。虎節。玉節ナドイフ物ニテ。

後、世ノ虎符。竹使符ナドノ類。各其半ヲワカチテ。左ヲバ京

ニトバメ。右ヲバ郡國ニアタヘテ。凡兵ヲ發ス時。其國ニツ

カハシテ。符ヲ合ス符合フ時ハ。スナハ千發スナドイフ物

ノゴトクナルベシ。按スルニ。令ニ見エシ所ハ。大唐六典ニ

ニカフルニ刀劔ヲモテセラレシナリ。後成恩寺殿。御說ハ。

スナハ千後、世ノ制ニヨリテシルサレシ也。弘安禮節ニ見

エシ所ハ。スナハ千三葉ニ見エシ傳符ノ制ニテ。旌節ナド

イフ物ニハカハレル物ナリ。禁秘抄ニ見エシ所モ。傳符ノ

ゴトクナルニマトアレバ。ナヲ疑シキ所アルニ似タリ。
 礼節ノゴトク。タレカニ傳符ノヨシニハ聞エガルカ。
 周代ノ禮ニ。大麾ヲ建テ田ストイフ。夏アリ。周此物七武
 白旗ヲ秉セ給ヒシ事ヨリ起テ後代ニモ乘輿ニハ黃黄ヲ以
 シ。諸公ハ朱朱ヲ以テシ。刺史二千石ハ纁纁ヲ以テス。コレヲ麾
 旗トイフヨシ。ハルセル物モアリ。中華古北畠准后ノ説ニ
 將帥ヲ稱ジテ。麾下。又戲下トイフ。漢書師古注ニ。戲トハ軍
 ノ旗旗ヲイフ也。ト見エタリ。職原抄サレド。古ヨリ乘輿ノ物
 ニモ用ヒラレシカバ。將帥ノ夏ニモ限ラジ。我朝ノ國史ニ
 モ。崇神天皇崇神天皇熊襲熊襲梟帥梟帥ガ二人ノ女ヲ麾下ニメシ納ラレシ

ナドシルサレシハ。乘輿ノ物ヲモ存言シ也。推古天皇ノ御
 時。新羅王白旗ヲ舉テ。將軍ノ麾下ニ至リテ降ヌ。ナドアル
 ハ。將帥ノ事ヲサシタル也。又楚辭ノ注ニハ。手ヲ以テ教ル
 ヲ。麾トイフトモ見エ。韻書ニハ。旗旗ヲ以テコレヲシメス
 ヲ。麾トイフトモ見エタリ。彼是ヲ通シ考ルニ。節旗トイフ
 モ。麾旗トイフモ。トコレ大將軍ノ執ル所ニシテ。將士ヲ
 指麾スベキ物也。近代主將ノ執テ軍ヲ指麾スル物ニ。或ハ
 左左以以或ハ左左以以波波以以ナドイフモノ出来ヌ。隊長ナドノ類ハ
 主將ヨリユルシ給ラ子バ。執ル夏ヲ得ベカラズ。其制紙ヲ細

夕チテモ又髦牛ノ尾ニテモ作ル。是古ノ節旄麾旒ナドイ
 フ物ノ遺制トヤイハマシ。此物亂タル世ノ俗ニ殆ダレバ。
 シカルベキ文字モアラズ。按ズルニ。マツ左以トイフ。夏ハ。
 山鷹トテ。角鷹ナドツカフ時ニ。紙ヲ細ク夕チタルヲ。竿頭
 ニ團結テ。手ニスル。夏アリ。鷹ノ善習得タルハ。其左以ノ指
 麾スルマ、ニ。諸鳥ヲ下リ撃ツ。將帥ノ軍ニ令スル。夏コレ
 ニ似テ。其物ノ制モ相似タレバ。其名ヲ取テ。カク名ツケシ
 ナルベシ。鷹ツカフ左以ハ。麾トカク。田獵ニ建ルトイフ。周
 禮ニヲノヅカラ合タルニヤ。又其義ニヨリテ。此字ヲ用コ

来レルニヤ。クハシキ夏ハシラズ。俗ニハ。又不計利ナドモ
 イフ物ニヤ。サラバ左以トイハンニハ。麾ノ字ヲ用フベキ
 夏也。次ニ左以波以トイフ物ハ。神ニ奉ル幣帛ヨリ出シ名
 ナルベシ。軍陣ニ幣捧ル夏ハ。我國ノフルキ俗也。コレス十
 ハ千。九萬八千ノ軍神ヲ祭ルノ義也トゾ。神功皇后ノ新羅
 ヲ伐タセ給ハン時ニ。底筒男中筒男上筒男三柱ノ大神神
 託シ給ヒテ。令マコトニ其國ヲモトメント思ヒ給ハ。天
 神地祇。マタ山神ト。河海ノ諸神。悉ニ幣帛ヲ奉リ。我御意ヲ
 船ノ上ニ坐テ。真木ノ灰ヲ執ニ納テ。マタ箸ト比良傳トテ。

多ニ作りテ。皆々大海ニ散シ浮テ。渡リ給フベシトアリシ
 カバ。神教ノ一ニク。軍ヲ整船ヲ雙テ。渡リ幸キマシマセン
 トイフ事。古夏記ニ見エシナト。其事トゾ覺ユル。鎌倉殿ハ
 ジメ。伊豆國ヨリ兵起シテ。相模國石橋山ニ陣ドリ給ヒシ
 時。永江藏人頼隆白幣ヲ上箭ニ付テ。御後ニサフラヒシモ。
 此義ニゾアルベキ東過ニシ比上洛セシ時ニ吉田ノ二位
 兼敬卿ニ。軍神勸請ノ幣ト云フ物ノ夏ヲ問シニ。家ニ傳フ
 ル事侍リト答ラレタリキ。サラバ其戦ノ急ナルニ臨テ。此
 幣執テ軍ヲ指麾セシ夏ナドノ有シヨリ。夏起リタラシモ。

シルベカラズ。犬追物ノ時ニ。神ニ進ラセシ幣ヲ執テ。指麾
 スル夏ハ侍リ。巫祝ノ輩カ神ヲ祭ルニ。幣トリテ祝詞マイ
 ラスル始ニ再拜々々トイフ夏ノアルヲ聞キテ。令モ幣ハ。
 再拜トモイヒ。御幣ナドモイフニヨリテ。後串ヲバ三幣ナ
 ドイフモ。スヘテコレカタクナハル俗ヨリ出テタル名ナ
 レバ。正シキ文字モアラズ。令ハ世ニ采幣ナドカク人アリ。
 シカシタハアリシマニ。再拜トカキタラシガ。マサレレ
 ニハ。其文字ノ雅ナラシ夏ヲモトメバ。麾ノ字用ヒナシニ
 ハ。シクベカラズ。但シ我見タリシ所ハ。左以トイフ物ハ。左

以波以トイフ物ノ制ニハ。少ク異ナルニ似タリ。此物ヲ執
 テ。軍ヲ指麾セシ事モ。ソノコトバモ故實アリナトイフニ
 ヤ。異朝ニハ。將師節旄賜リテハ。節堂トイヒテ。其幕府ニ堂
 建テ。コレヲオサメ。歳時ニハコレヲ祭ル。師出サシズル時。
 旌旗金鼓ニ至ル迄。悉ク皆祭ラル。夏ナリ。マコトニ此等
 ノ物ハ。三軍司令ナレバ。サモアリヌベキ夏也。本朝ニハカ
 ノ夏モ聞エズ。近代ノ俗ニ。夕、正月ノ初。鎧ヲ祭ルノ儀
 ノミアリ。是ハ將師ヨリ下ツカタ。兵士ニ及マテ。終ニ身ヲ
 防グヘキタメノ物ナレバ。其祭ル所小シキナルニ似タリ

凡將帥タラシ人ハ。異朝ノゴトク。旗節ナドヲハ。常ニ祭ラ
 ルヘキ事ニコソアレ。

古ハ團扇ヲ執テ。軍ニ令セシ事モアリキ。上宮太子ノ執
 ヒシ物也トテ。太秦ノ廣隆寺ノ寶藏ニ。令モアルヲ見タリ
 レニ。其形翳ノコトクニテ。韋ノ長サ九寸許。廣サ八寸許ノ
 ルニ枚ヲモテ。ウラオモテトシ。鉄ノ柄ノ一尺許ナルヲ中
 シテ。韋ヲ細ク截テ。メグリヲモ。柄ヲモ。夾縫タルニ。一面ハ
 雲日。一面ニハ輪銚ヲ漆ニテ。彩畫ケリ。矢ニ中リテ。破レレ
 トイフ痕アルガ。實ハ火ノタメニ焼レタルト見エシ。ソノ

物フリタルサマ。ノガウベクモアラス。遠キ世ノ物ニテ。其
制又ヨノツ子ニ用フベキ物トモ見エズ。征戦ノ具タル
疑ベカラズ。今モ世ニ軍配團扇トテ。戦ニ臨テ。時日占フベ
キ法ナド圖シタル物アリ。此制何レノ代ヨリヤ起ヌラン。
是モ軍師ヲ除クノ外ハ。ミダリニ執ル莫ヲ得ズ。主將賜リ
テ後ニ執ルベシ。近代マテ。何某ハイヅレノ國ニテ。團扇ユ
ルサレシナドイヒテ。眉目アル事ニゾシタル。此外摺扇ヲ
執テ。軍ニ令シタル莫ナドフル。一世ノ事ニ見エタレド。コ
レヲ執ル莫。將帥ノミニ限ルベカラズ。義家朝臣執ラレシ

所也トテ。見タリシ物ハ。表ノ方ハ。雲母地ノ薄紅ナルニ。日
形ヲ金ニシ。裏ノ方ハ。白キ雲母地ニ銀ノ月形アリ。日月ノ
徑各四寸。竹骨ノ長サ一尺一寸二分ナル。十二本ニ。鑰石ノ
鷓目アリテ。紅ノ打緒ヲ貫キ其末ヲ結ベリ。是モ上野國新
田後關ノ家ニ。相傳ヘシ所ナリキ。其詳ナル事ハ。
古ノ時。將帥節鉞ヲ賜フノ制アリ。節度ハ。其信ヲ示ス所也。
斧鉞ハ。以テ刑戮ヲ專ニスル所也。北畠准后ノ説ニモ見
エキ。職原抄。節旄ノ事ハ。上ニシルシヌ。斧トイフ物ハ。天目一
筒神ノ作ラレシ所ト見エタレバ。舊吏紀。此物。神代ヨリモア

リキ。人代トナリテ。景行天皇ノ御時。東國ヤスカラズ。アラ
 フル神サハニ起リ。又蝦夷叛キシカバ。日本武尊ニミコト
 ノリシテ。コレヲ平ケシメ給ヒシニ。帝斧鉞ヲ持テ授給ヒ
 シヨシ。日本書紀ニ見エタリ。コレヲ斧鉞賜ヒシ夏ノ始ト
 ヤイハマシ。サレド此時尊ノ賜ラセ給ヒシハ。比々羅木ノ
 八尋矛ノヨシ。古夏記ニハシルセリ。其後又神功皇后ノ新
 羅ウタセ給ヒシ時モ。ミツカラ斧鉞ヲ執テ。三軍ニ令シ給
 ヒシ御夏。日本書紀ニ見エタリ。夏ノ時ハ。玄戌ヲトリ。殷時
 時ハ。白戚ヲトリ。周ハ左ニ黃鉞ヲツキ。右ニ白旄ヲ挹ルト

イフ夏。司馬法ニ見エキ。周武王ノ牧野ニテ。衆ニ誓ハセ給
 ヒシ時。カクコソアリケレ。皇后ノ三軍ニ令シ給ヒシ夏。ヲ
 ノツカラ彼。三代ノ禮ニ合シモノニヤ。タバン新羅王服ヒ
 マイラセテ。後ツカセ給ヒシ矛ヲ。王門ニ樹テ。後葉ノ印ト
 セサセタマフ。其矛今モナヲ新羅王ノ門ニ樹ルヨシ同記
 見エタレハ。始。三軍ニ令シ給ヒシ時。執ラセ給フモ實ハ新
 羅王ノ門ニ樹給ヒシ矛ナレド。カクシルサレシ夏。日本武
 ノ賜ラセ給ヒシ矛ヲ。斧鉞トシルサレシ例ナルモンラズ。
 未代ニ至テ斧鉞賜リシ夏。イマダ所見アラズ。弘安禮節ハ

其制ヲ載ス。鉞ノ一尺二寸柯ノ長サ六尺。其柯黒漆ヲ以テ塗ル。双握ノ下一尺許アリテ。紫紅ノ組ノ絲ヲムスブトゾシルセル。元弘建武ノ、子。兵士ノコレヲ執テ戦ヒシヌナボカ見エタレド。将帥ミツカラ執テ軍ニ令セシトハ聞エズ。

本朝軍器考卷三終

